

平成26年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課
 担当名：公園計画・事業担当
 内線：5399

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B18	競技施設等整備費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費		
事業期間	平成4年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目				
						分野施策	050102 スポーツの振興			
1 事業概要 公正な競技の実施と円滑な大会運営を図るために必要な施設の整備や改築・更新等を行う。また、観客が安全かつ快適に競技観戦ができるよう施設の充実を図る。 (1) 工事費 246,600千円 (2) 事務費 1,122千円 (3) 工事費(ラグビー場) 139,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 大宮公園外2公園で、競技の運営に必要な競技施設の整備や改修等を行う。 ・大宮公園：双輪場サービスセンター屋根改修等 ・上尾運動公園：体育館電気設備移設等 ほか1公園の競技施設の改築 イ 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場の老朽化に伴い、施設の改修を行う。 ・熊谷スポーツ文化公園：ラグビー場スタンド改修等 (2) 事業計画 ア 引き続き、公正な競技の実施と観客が安全かつ快適に競技観戦できるような施設の充実を図る。 イ 老朽化した熊谷スポーツ文化公園ラグビー場の改修を進める。 (3) 事業効果 ア 施設や設備の充実により円滑な競技の運営が可能となる。 主催者の信頼の獲得により新たな大会の誘致など利用者の増大が期待できる。 イ 国際試合やトップリーグ開催による知名度・集客力の向上が期待できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・利用者や各競技団体と連携して、公正な競技の実施を図る。						
2 事業主体及び負担区分 県(10/10)										
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債(充当率75%以内)										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費7,600千円(9,500×0.8) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	386,722	361,000						25,722	100,062	
前年額	286,660	266,000						20,660		